

「やさしい日本語」についてのご感想（知ったこと・可能性を感じたこと・もっと知りたいこと）などをお教えてください。
やさしい日本語は面白く、大きな可能性を感じました。社会構成主義的視点からも極めて面白く大切だと思いました。ありがとうございました。
『新聞を使った「やさしい日本語」』の必要性、存在価値は半面、新聞が「やさしい日本語」ではないことを表してもいます。新聞・メディア側にフィードバックしたり、生徒・教員・新聞関係者が共に考えたりするような仕掛けや場を設けていっても良いなあ、と感じました。
いろいろな場面で、これから高校生、大学生、教員も知って行くことが大切だと再認識しました。
「やさしい日本語」は、外国人の方に対してだけではなく、日本人の方にも必要なものであると実感しました。日々授業をするものとして、学ぶことが多くありました。
今まさに夜間中学校で日々取り組んでいることを、わかりやすく説明して下さったように感じました。なるほど！確かに！と思うことが多くとても勉強になりました。今後のNIEでの実践に繋がっていくとても貴重な時間になりました。今回参観させていただいた生徒さんの活動のその後がとても気になります。ありがとうございました。
ワセダ ハサミなどは授業としても大切なことである。外国の方々にとってやさしい日本語はすべての生徒にとってもやさしい日本語である。学校だけでなく、日常的に意識して学び続けたい。
伝えたいことをそのままの言葉で伝えようとしなくても、短く簡単な言葉に置き換えて伝えればよいこと、特に災害などには役立つことがよくわかりました。
『新聞をつかった「やさしい日本語」』について、知りたいことや開催してほしいイベントなどがあればお教えてください。（複数回答可）
実践事例の紹介, 新聞記事を再構成している授業の参観, 「やさしい日本語」に関する講演会, 実践に関するオンライン交流会
実践事例の紹介, 新聞記事を再構成している授業の参観, 実践に関するオンライン交流会
実践事例の紹介
実践事例の紹介, 新聞記事を再構成している授業の参観, 「やさしい日本語」に関する講演会
実践に関するオンライン交流会
実践事例の紹介, 新聞記事を再構成している授業の参観, 「やさしい日本語」に関する講演会, 実践に関するオンライン交流会